

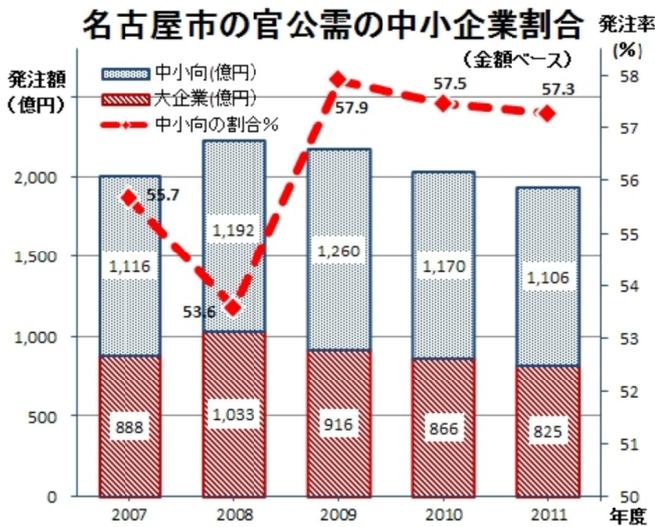
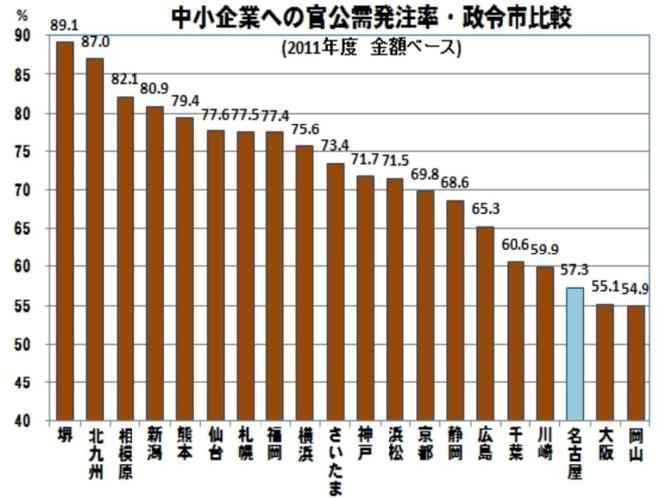
経済水道委員会 2011年度決算審査 さはしあこ議員

# 中小企業への発注、5割台が続く 全国の政令市の中で最低レベル

市民経済局の2011年度の決算についての審査で、さはしあこ議員は、不況で苦しむ中小企業の実態を示し、支援の充実を求めました。

## 深刻な不況に苦しむ中小企業に支援を

名古屋市の中小企業への発注率は57.3%。2009年度に57.9%まで上がりましたが、2年連続で下がりました。全国の政令市を比較すると、契約金額の比率で見ると20政令市の中で18位と全国で最低レベルです。さはし議員の追及に当局は「国の基準はクリアしている」と答えるだけ。さはし議員は「中小企業を取り巻く状況が厳しいことを考えれば、さらに支援を強化すべきだ。分離分割発注を努力する余地はあるのではないか。」と指摘しました。



## 多額の税金を投入する本丸御殿は急がない

本丸御殿復元工事が本格化した2011年度は約10億円の負担、今後さらに増え続けます。工事が始まったことで寄付も大幅に減りました。さはし議員は、ムダな大型事業をやめ、身近な事業で中小企業への発注を増やすことを求めました。

